



発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課  
 電話 (018876) 代 2100 番 毎月1日発行  
 印刷所 小浜印刷所 電話(018876) 2605番 (1部5円)  
 昭和37年12月5日第3種郵便物認可 郵便番号 018-17

### 町のおもな統計 (22)

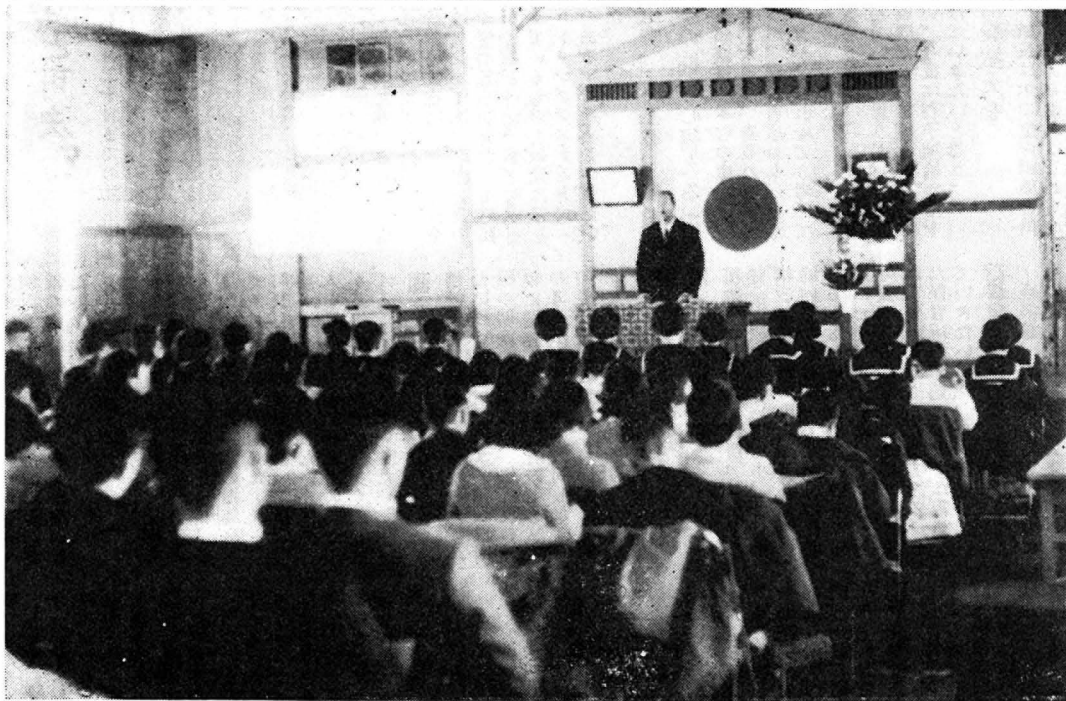
産業大分類別 } 事業所数  
 従業者規模別 }

昭44年7月1日現在総理府統計局

分類名	事業所数	分類名	事業所数
建設業	110	電気、ガス業	1
製造業	107	水道業	
卸売、小売業	385	サービス業	142
金融、保険業	5	農林水産業	1
不動産業	1	P~L非農林水産業合計	762
運輸通信業	11		

• 秋田県五城目町 •

※町政と町民をむすぶ広報紙



### 馬川小卒業式、校舎との別れの式

校舎と別れのあいさつする川上校長

3月20日馬川小の卒業式、修業式が行なわれた。20人の卒業生、在校生90人、父兄70人が最後の卒業式にのぞんだ。このあと校舎との別れの式があり、90余年の歴史を

### 4月のおもな行事

- 10日~16日 婦人週間
- 19日 家庭の日
- 29日 天皇誕生日
- 18日 発明の日
- 20日 郵便週間
- 下旬 雀館公園観桜会

過疎現象と本町について思う  
 高度経済成長に伴い、人口の流出が全国的な傾向として今日多くの問題をなげかけている。これは農山村における所得の低減と生活水準の高くなったことが最も大きい原因と考えられる。この流出は一時的なものから長期的になってきている。国では根本的な対策をたて、解決しようとしているが、速効的な施策はなかなか困難ではなからうかと思われる。

山村振興事業や生活圏整備計画を検討して、社会開発を強力に展開せんとしているが、わが町でもいち早く長期総合開発計画の構想を発表し町民総参加のもとに町の環境整備を実現し、中心城市との距離感を短縮して快適な生活が出来る町造りを進めようとしている。

ここ二、三年にして秋田湾新産都市への通勤も容易になるであろう。じんあいのたちこもる都会生活よりも空気の澄みきった田園生活がいかに健康でありすばらしいであろうか……

町の発展は人口に大きく影響するので各町村とも地元に住まわせるため、奨励金制度を設けたり、資金の貸付や工場の誘致などとあわせて、集落の再編を呼びかけて、ややもすれば過疎化していく町のいき方を防ごうと必死の努力が続けられている。こうした努力が実り輝がやかし道が開かれることを確信する

建設課長 石井伝治



# 三月定例町議会

## 四十五年度予算など可決

三月定例町議会は三月十二日招集され三月二十日までの九日間役場第一会議室で開かれた。

加賀谷町長の施政説明、一般質問、議案上程並びに質疑応答委員会付託同審議と十九日まで続き、翌二十日は本会議を開き委員長報告質疑を経て全議案を議決し、九日間の三月定例町議会が終了した。

今議会で議案は町長提出二四、議員提出一、意見案一、陳情請願は継続審査中のものを加えて一〇、内採択五、継続審査四、不採択一でした。

### 長期構想六月定例会へ

一般質問は広嶋忠比古議員からはじまり、まず、町長就任後のことについてと前おきして、用たし運動の効果、開発公社、機構改革長期計画、減反問題、馬川小の焼失などについて質問した。  
町長 長期構想の上提は、六月定例会あたりをめぐりとしていると答えた。

### 児童手当実現を高く評価

伊藤万治郎議員 児童手当(児童育成費月額二〇〇円)が四子目から義務教育終了時まで支給することに敬意を表するときにだし農政衛生管理、福祉政策、土木行政教育問題などについて質問した。  
町長 特に災害については対策を練っている。消防員の学校などのパトロール、また消防署から電話連絡して、巡回状況を照合して防災につとめていきたいと答えた

### 総合開発計画に

町民の意見がどう生きているか斎藤明議員は総合開発計画を策定するにあたって町民の意見をどの

いて質問した。  
町長 米の消費拡大には前向きで検討したい。役場庁舎内に食堂設置の声もあるので、合せて検討したいと答えた。

### 商工業の振興を

分銅良一議員は長期計画、交換会準備体制をはじめ農政全般、教育行政、商工業の振興策として、市場の今後運営、木工業の指導センターの必要性を質問した。  
町長 市場の存続について存続両論があるので検討したい。まず、人を動かすことが商工業振興につながることを考えていきたいと思います。

### 固定資産税の減税を

嶋崎喜之助議員は町行政のありかたについて農材部のゴミ処理、国税の助産費をはじめ、住民税の減税に関連して、固定資産税の減税の考えがあるのかと質問した。  
町長 固定資産税については、昭和四十七年度に税率を引下げたい一〇〇分の一、四(現行一〇〇分の一、六)にしたいと答えた。

### 職員は仕事熱心

築地俊竜議員は保育所、青少年の健全育成をはじめ馬川小、また機構改革にふれ、町長が就任して役場内がひきしまつて、熱心に仕事にしていると感ずる。この調子で住民にサービスしてほしい。  
町長 職員に対する温情ある言葉に報いるようさらに努力する。また保育所の問題については善処していきたい。

### 課室設置条例の一部改正

経済課、土木課の名称を改めたもので、経済課を産業課に、これは本町における産業形態の特性か

ら、より具体的に地域の特性を反映させようとするもの。  
土木課を建設課に、これは現状の土木課が土木のみに限らない業務内容をもっており、土木、管理都市計画、建築関係を総括する建設課と改めたもの。

### 特別職の職員の給与並びに旅費に関する条例の一部改正

町長、助役、収入役の給料額を改める改正で、これは一般職員のベースアップなどから特別職との間に給与格差の均衡を失っている実情と県内類似町村などの給料引上げの動向からして、これとの均衡を確保するため改正したもの  
町長 二一〇、〇〇〇円  
(一〇五、〇〇〇)

### 助役

九五、〇〇〇円  
(八五、〇〇〇)

### 収入役

八五、〇〇〇円  
(七三、〇〇〇)

### 町税賦課徴収条例の一部改正

この改正は地方税の負担の現状を考慮し住民税負担の軽減をはかり個人町民税の税率を標準の一、五倍から標準にまた環境衛生施設その他観光施設の費用にあてるため入湯税を新設するため改めたもの  
地方税法の一部改正がされるまでの経過措置として、固定資産税都市計画税の納期の特例をもうけ四月一日と同月三十日までを五月一日と同月三十一日に改めたもの

### 町立学校条例の一部改正

馬川小学校が五城目小学校に統合するため改正されたもの  
最近における交通事故の激増に対処し、本町における交通安全を確保、推進し、交通秩序の保持改善のため制定するもので、現在の

### 交通指導隊を制度化したもの。

交通指導隊を制度化したもの。

政府は米の生産調整の実施を決定したが、米の生産調整は法律によって行なうものでなく、どこまでも農家の自主的な実施ということである。しかも有史以来の出来ごとでもあるし、農家所得はこれまででも他産業に比軽して、格差があるのに米価の据置、減反という二重の打撃であり、そごし意味合いが町が米生産調整を末端農家へ推進するに努力を要する町として食糧法堅持に努力と言ふ姿勢で臨むまた工場誘致、山林原野活用など推進してほしいと五城目町農協から陳情があったもの。

### 農委農政部会

### 家族協定農業にとりくむ

農業委員会の農政部会では三月二十四日県農業会議鈴木農政課長を講師に迎え家族協定農業について県内および本町の優良事例をもとに学習した。  
これは農業後継者に意欲をもたせ明らかに農業経営の方向づけをしようとするもので、一般希望農家と話しあい、今後モデル地域を定めて推進しようとするもの。

### 郵政省から

米寿の沢田石さんに金杯  
郵政省ではこのほど内川郵便局(局長渡辺六雄)を通じて沢田石石さん(湯ノ又)に金杯を送った。  
これは簡易保険を通じて郵政省が福祉施設充実をはかっているが今回長寿をお祝いするため、米寿のかたに金杯をさしあげるとともに簡易保険の理解をふかめようとするもの。

# 第十回日米高校親善 レスリング遠征雑感



佐藤幸雄先生

私は短期間ではありますが、日米高校親善レスリング、チームのコーチとして約一カ月間ワシントン州を中心に転戦しての私なりの所感をのべてさせていただきます。(紙面の都合で詳細に申しのべる事が出来ない事をお許し下さい。)我々が訪れたワシントン州は米国合衆国北部、太平洋岸にある州で、州の五五%が森林に占められている

というので別名、常緑の州という呼名があります。私が行った時は

気候も日本と同様冬であり、雪も時々見かけましたが、湿度が少なく、それにとっても暖かく、雪国育ちの私には快適な日々でした。ワシントン州に日本のチームが訪れたのは我々々が始めての事で、

各名、各家庭、学校などで大変暖かい歓迎とお世話を頂き、連日の強行スケジュールで、疲労気味な私達を奮起さしてくれました。今回遠征を振りかえって、特は有意義だったと思われる事は、私も選手も、一々二名、各町で一二日位でしたが、向こうの家庭に民泊させて頂き、実際に彼等と一

緒に生活を通じて、いろいろな事を体験させてもらった事が、我々が上辺だけで知っていたる知識と、実際の米国の家庭生活とは大部、相違があるという事を知らされ、私自身、とても良い勉強になったと思っております。

それからワシントン州は日系人が多い州で、我々の試合地、何処の町にいても何人かの、一世や二世の人達が試合の応援や英語の苦手受けたために、喜んで通訳を引き受けてくれたり、あるいは日本食をわざわざ作ってくれたり、何かとバックアップして頂き、異国で同胞に誠意にあふれる暖かいお世話を受けたこの事は一生忘れる事が出来ないで、父母の国日本について、真剣な、眼差でいろいろ質問され、「いつの日か機会を見て是非日本に行きたい」と熱望

交流都市としての自覚を高め、将来目標人口三万人に期待し、清潔で健康な都市づくりを推進する。  
③山と川と湖に恵まれた立地条件を適切に利用し、都市近郊の健全な緑地帯を形成するため、観光資源の開発を促進する。  
④秩序ある都市づくりの基盤として都市計画を実施し、用途地帯を定め、あわせて基幹集落並びに道路、橋梁の整備を推進する。  
⑤輝かしい未来を迎えるにふさわしい人間形成を主眼として新時代に対応した教養と文化の水準を高めるためにすぐれた文教都市づくりを推進する。  
を五本の柱に、進めてまいりたいと考えております。

してました。

私は遠征を通じてスポーツマンシップは、たとえ言葉は通じなくとも、どんな民族にも友好関係をもたらす事が出来るという自信を得て来ました。

最後に、未熟者の私が、今回このような栄光ある機会を得ましたのも、これもひとえに皆様がたのご支援の賜と深く感謝しております。私もこの遠征の体験を生かし今後より一層自己の錬磨と、後輩の育成に努めたいと思っております。今後とも宜しくご指導、ご支援の程お願い申し上げます。  
五城目高校 佐藤幸雄

## 社会事業ボランティア 社会福祉向上のため

社会福祉活動に協力し援助するため、自分のもつ余暇と技能と労働的運用の二本を柱として、財政の効率性を高めることに努め、次のことに留意した。

- (1) 住民負担の適正化を図ったこと。
- (2) 限りある財源の効率的活用を努めたこと。
- (3) 各種事業を計画的に計上したこと。
- (4) 財政構造の改善に努めたことなどでありました。

本年は一般会計予算総額は五億二百四十九万九千円になっており、建設事業費については一億六千八百七十八万九千円であって、昨年の一億三千二百六十九万三千円を大中に上廻っており、予算総額に対する比率も三三、六%を占めています。

- 新年度事業の主なもののは
- (1) 補助事業、山村振興土地改良事

力を捧げようという仲間の会で協力、援助がより適切に行なえるように、又お互いが連絡、研修しあい、会員の人格と社会性を高めながら、より効果的な活動ができるように、昨年の夏、会を組織しました。

四月五日中央公民館で初めての定期総会合わせて研修会を開き、四十五年度は本格的な活動にはいります。

ボランティア活動は、社会という相手があつての活動であることを忘れず、民生委員、青少協などの関係機関との連絡を密接にして、福祉の増進に努めたいと思っております。ひとりりで活動している方、ボランティア活動に関心をお持ちのかたは、入会して、あなたの活動をより有意義なものにしてはいかかでしょうか。

(連絡は住民課へ)

## 昭和四十五年度 施政のあらまし 総合開発計画を軸に 力強い前進を

町長 加賀谷力司



このため先般開催した議会全員協議会において協議した「総合開発計画」にある。

今後の進むべき基本方針と新年度予算について説明いたします。今後の基本方針はまず本町における恵まれた資源と立地条件を高度に活用して、住みよい、暮しよい、魅力ある町づくりの推進に努め、進んでまいりたいと考えております。

- (1) 陸地的な資源の育成活用をはり、基幹となる農林業、木材工業醸造業並びに誘致工業を軸として町内各種産業の近代化、合理化をすすめ、産業所得水準の高度化を促進する。
- (2) 新産都市並びに米代流域圏都市にかかけがえのない衛生都市、経済

新年度予算編成については、まず健全財政の確立および財政の長

- (1) 補助事業、山村振興土地改良事業
  - (2) 農林業の近代化、合理化を促進する。
  - (3) 衛生都市、経済
  - (4) 財政構造の改善に努めたこと
  - (5) 交通網の整備のため国、県に強く働きかけ、舗装を促進してまいりたいと考えております。
- こうした観点から新年度にとりくむ考えておりますのでよろしく審議の上、適切なるご決定を賜りますようお願いいたします。
- (三、二〇)
- (予算関係は四、五頁に掲載)

# 昭和四十五年度予算(一般会計)

## 総額五億二百四十万九千九百九十九円

昭和四十五年度の各会計予算は、三月十二日招集の三月定例町議会で原案どおり可決しました。

まず一般会計予算の総額は五億二百四十万九千九百九十九円、当初予算に比較して八千七百三十五万五千円の増額となりました。

当初予算としてはじめて五億円を突破したわけですが、これは農林水産業、土木事業、教育費などを中心に、さき頃出した町の長期基本計画にもとづいて年間予算を編成したことによるもので、その初年度に当たる昭和四十五年度は今までになかった思いきった新政策が苦しい財政の中におこまれている。

歳入 歳入(町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ消費税、電気ガス税、木引税、都市計画税など)は歳入全体の二〇%となっており、昨年度当初予算より約四十六万九千円少なくなっています。これは町民税の減税を行なったことによるものです。

地方交付税は歳入全体の四三%と歳入予算の中では最も高い率を占めています。

国、県支出金は、合わせて約一四%、これは災害復旧事業、失業対策事業、農業、土木関係事業、教育関係などに使われます。

その他前年度からの繰越金、土木事業や災害復旧事業に使われる町債など総額では昨年度当初予算に比べ二、一%の増加となっています。

歳出 建設的経費は一億七千万円、昭和四十五年度の建設的な事業費一千九十万八千円、それに戸籍

としては、道路の改良、橋の架替え、米の生産調整に関連した土地改良事業、林道整備、災害復旧事業、文教施設の充実など、その総額六千三百七十八万九千九百九十九円、昨年当初からみて三千六百九十六万六千九百九十九円増額となつています。

以下款ごとの概要です。

議会議報、それに議会事務局職員の給料など人件費が予算の大部分を占めております。(議長月額二万四千元、副議長月額二万二千円)

職員の給料、一般的な事務用品はここから支出されます。

ほかに町有財産の管理費五百四十四千円、街灯施設費百七十七万四千円、集落再編成の補助貸付金など四百五十万円、種苗交換会などの負担金五百二十五万円、徴税費一千九十万八千円、それに戸籍

### 民生費

老人ホームの維持管理費一千五百三十三万六千円、保育所、児童館の維持管理費、それに新政策の一つである児童育成費補助などの児童福祉費一千二百三十九万八千円、生活保護、国民年金費など二百四十九万三千円などがおもなものです。

### 保健衛生費

ガンの検診、母子栄養食品支給、寄生虫予防費など四百八十三万九千円、伝染病、結核予防費三百五十六万六千円、辺地出張診療所費二百九十一万四千円、ごみ処理、尿処理など清掃費として九百十八万六千円がおもなものです。

### 労働費

失業対策事業関係がおもなもので、労務者の賃金、五城小学校グラウンドの整地費など一千八百五十四万九千九百九十九円計上されております。

### 農林水産業費

農業委員会費四百八十八万四千円、健康な稲作り、それに新しい事業である稲の集団栽培費など農業振興費百三十一万七千円、畜産業費六十四万四千円、区画整理事業、それに米の生産調整にとりもう土地改良、通年施工費などの農地費一千三百二十万五千円、農業構造改善事業費六百八十八万三千円、農免道路事業百四十八万六千円、などがおもなものです。

### 商工費

物産愛用運動、工場誘致、県物産商工祭、商工会補助、それに町の産業紹介費など四百八十一万一千円、観光費としては、ポリン夕堀削工事費、観光宣伝絵葉書、森山道路、雀館公園の整備費など二百二十三万四千円が計上されています。

### 土木費

国土調査費二百七十三万二千円、道路橋梁の維持費、改良費として五千七百四十九万九千円、都市計画費五百四十八万四千円、その他住宅費など、昨年度予算に比較しますと一千二百四十八万六千円の増額となり大巾に増額されたものであります。

### 消防費

常備消防費一千九百七十五万八千円、消防団費四百六十万円、貯水槽、ポンプなど消防施設費二百三十二万六千円などがおもなものです。

### 教育費

教育委員会事務局費など九百七十五万九千九百九十九円、小学校費三千九百七十七万円でその中には、五城目小学校、富津内小学校のプール築造費が含まれております。中学校築造費一千七百八十八万五千円、幼稚園費八百四十五万四千円、社会教育費では公民館費、社会教育各種団体育成費、青年、婦人学級費など六百三十三万八千円、保健体育費はスポーツ指導、学校給食費として八百六十八万八千九百九十九円計上されています。

### 災害復旧費

農業関係災害復旧として百五十二万三千円、土木関係災害復旧費として四千三百八十六万五千円が計上されています。

### 公債費

公債費は、学校建設、公営住宅災害復旧費、消防施設など、町でいろいろな事業を行なうために借入れた借入金返済金です。

### 特別会計

#### 町有林野

予算総額は一千四百九十一万七千九百九十九円のおもなものは立木の売却収入、分取林の分取金、それに造林事業の起債などです。

歳出のおもなものは、町有林野管理費二百九十三万二千円、造林事業費二百九十一万三千円、一般会計への繰入金七百万円、分取林の地元分取金二百六十六万五千円などがおもなものです。

#### 国民健康保険

歳入のおもなものは、保険税六千六百八十七万七千九百九十九円、国庫支出金一億四百五十三万四千九百九十九円、これに対する歳出は、一般管理費四百五十九万五千円、徴税費四百三十二万三千円、保険給付金一億五千七百七十五万七千九百九十九円、保健婦の活動費、保健衛生普及費として二百九十九万三千九百九十九円計上されています。

#### 水道

水道事業は現在給水戸数が二、二五〇戸、年間給水量六四三、八六〇立方メートル、一日平均一、七六六立方メートル給水しています。予算は次のとおりです。

収入 二百九十九万七千九百九十九円

支出 一千七百九十一万七千九百九十九円

資本的収入および支出 収入 百万円

支出 一千三十二万九千九百九十九円

昭和45年度各会計予算

歳入 一般会計

款	本年度 予算額 千円	前年度 予算額 千円	前年度に 対する比較
1 町 税	101,656	106,255	△ 4,599
2 自動車取得税 交付金	5,800	4,400	1,400
3 地方交付税	214,000	170,000	44,000
4 交通安全対策 交付	177	160	17
5 分担金及び負 担金	412	240	172
6 使材料及び手 数料	11,441	7,164	4,277
7 国庫支出金	28,756	16,715	12,041
8 県支出金	41,307	75,909	△34,601
9 財産収入	4,718	7,048	△ 2,330
10 寄付入金	1,903	981	922
11 繰入金	7,000	10,000	△ 3,000
12 繰越金	15,000	1	14,999
13 諸収入	23,139	8,882	14,257
14 町債	47,100	7,300	39,800
歳入合計	502,409	415,054	87,355

歳出

1 議会費	12,955	12,557	398
2 総務費	94,909	67,399	27,510
3 民生費	32,574	29,024	3,550
4 衛生費	23,680	21,115	2,565
5 労働費	18,326	17,333	993
6 農林水産業費	47,101	79,182	△32,081
7 商工費	7,392	3,268	4,124
8 土木費	70,562	58,076	12,489
9 消防費	26,829	23,038	3,791
10 教育費	80,939	69,125	11,814
11 災害復旧費	45,388	2,032	43,356
12 公債費	35,786	31,381	4,405
13 諸支出費	4	400	△ 396
14 予備費	5,964	1,124	4,840
歳出合計	502,409	415,054	87,355

一、国の奨励金

共済基準反収に八一円を乗じ更に減反面積を乗じて算出した額

米の生産調整の推進については出来るだけ集団で転作や休耕の方法をもって減反を実施してもらうために過日目標面積を各部落単位に示し協力を願ったところ等。その後各部落においては、部落長を中心に農業班長等の協力を得ながらそれぞれ調整を進めている現状です。いち早く高千部落からは計画書の提出がなされ、これをはじめとして次々に他の部落からも出されています。実際に減反をするとなると、農家個々に実施する調整が相当あること、又部落内で調整を図るにしても、個々の目標面積を必要とすることから、三月中旬には実に耕作者毎の減反見込面積を示し協力を求めているところ。できるだけ集団で行なうように、或いは数人が組んでまとめるとか、数人の分を一人で引き受けるとかなど部落内の話し合いに協力してやってく下さい。奨励金は実際に減反した面積を対象に交付されますが心配するにはおぼやけません。計画がまとまりましたら、前に配布になった計画にそれぞれ記入くだされ部落長(班長)を通じて提出願います。どうしてこのような事がなされたかについてはすでに承知のことであるから省略することとし、減反に関係のある資料を二、三あげて理解を深めたい。

- 稲の集団栽培組織の強化奨励、(ほう賞制度を設けて推進する)
- 畜産の安定経営のため予算措置(和牛の最低価格補助及び優良品種の導入。ニワトリのニューカッスル予防)
- 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)
- カン詰及び袋のレットルに対して補助)

特別会計 町有林野 歳入

1 県支出金	1	1	0
2 財産収入	12,710	14,697	△ 1,987
3 繰越収入	1	5,000	△ 4,999
4 諸収入	5	5	0
5 町債	2,200	4,000	△ 1,800
合 計	14,917	23,703	△ 8,786

歳出

1 町有林野費	5,045	7,517	△ 2,472
2 公債	1,229	1,216	13
3 諸支出金	8,265	13,737	△ 5,472
4 予備金	378	1,233	△ 855
歳出合計	14,917	23,703	△ 8,786

国民健康保険 歳入

1 国民健康保険税	66,087	51,266	14,821
2 使材料及び手数	40	130	△ 90
3 国庫支出金	104,534	86,267	18,267
4 繰越金	1	1	0
5 諸収入	179	23	156
歳入合計	170,841	137,687	33,154

歳出

1 総務費	9,129	7,082	2,047
2 保険給付費	157,157	127,162	29,995
3 保険施設費	2,193	2,027	166
4 諸支出	26	26	0
5 公債	270	138	132
6 予備費	2,066	1,252	814
歳出合計	170,841	137,687	33,154

上水道(公営企業) 収益的収支

収 入	22,002千円	支 出	17,917千円
-----	----------	-----	----------

資本的収支

収 入	1,000千円	支 出	10,319千円
-----	---------	-----	----------

簡易水道

本年度予算額	前年度予算額	前年度に対する比較
1,302千円	1,043千円	259千円

「米の生産調整実施計画を提出くださるよう協力願います。」

を交付

二、県の集団転作奨励金

一ヶ所が三反歩以上で数ヶ所あわせて一町歩以上の場合に反当五千円を交付

三、町の施作施工(土地基盤整備の奨励)

○ 四五年度で実施する山振事業の基盤整備を本年施工した場合、融資金の利子分を補助する。

○ 県単事業の基盤整備を本年施工した場合、事業費の一部を補助する。

○ 融資金の利子分を補助する場合、国、県の奨励金に上積みする(ただし四万円に満たない場合)

四、農家所得減に対する町の対策

○ 土地基盤整備を推進する(四十七年までは山振事業で、四十七年からは県単事業と町の整地機械貸付による小規模事業)

○ 稲の集団栽培組織の強化奨励、(ほう賞制度を設けて推進する)

○ 畜産の安定経営のため予算措置(和牛の最低価格補助及び優良品種の導入。ニワトリのニューカッスル予防)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

○ 特殊林産物の奨励(ナメコ、シイタケ、キ、ワラビ、クリなど)

○ カン詰及び袋のレットルに対して補助)

歳入のおもなものは給水料金で、歳出は維持管理費です。

【簡易水道】

予算総額は百三十二千円で、



暮らしのノート  
暮らしのノート  
暮らしのノート

# 環境の美化をめざして ごみ処理方法の改善をはかる

## 四月からポリ袋、標箋式に

近代生活のなやみは一つにそれによって排出される「ごみ」「し尿」の処理をめぐる問題があります。そこで今年度は町のごみ処理方法を次のように進めていきますので、みなさんの深いご理解と力強いご協力をお願いします。

ごみ処理容器の改善  
いままでは木箱、ポリバケツなどごみを入れていたものから収集車に積んでいたものを四月からポリ袋詰などに改めるものです。

木箱、ポリバケツなどは他に活用(ポリ袋詰したものを入れてお

◎三ミリのもの(標箋(荷札のようなもの)もポリ袋に入れ処理する場合と不燃物の処理の場合にわけられます。)

基準は、家庭数の延面積と世帯人員によって八〇キロ未満、月六十円八十キロ以上一六〇キロ未満九十円、一六〇キロ以上百二十円となっており、業種を特に考慮されていながったが、今回の改善によってごみを多く処理してほしい方は多くの袋、標箋を購入することになるので、手数料を多く納付することになり、ごみ処理手数料の納付がきわめて適正に行なわれることとなります。

まきす。燃えるごみはポリ袋のまま焼却炉に投入するものです。ステーション(ごみの集積所)方式の推進  
ポリ袋へ入れたごみを、町内ごとに一定の場所に集積しておくことに収集がきわめて能率的に行なわれることになり、特に車の入れない小路などや冬期間の場合は特に必要で出来れば町内ごとに年間を通して固定したステーション方式にしたことで、各町内そのように進めてもらえばありがたいものです。

◎ポリ袋一枚十円 標箋一枚十五円を自分で必要な枚数を委託業者などから買い求めることによったこととなるわけです。

ごみ収集日程  
毎月の町広報に日給表を掲載していますが、ごみ収集のシステム改善によって一層の能率をあげ、現在の月三回を近い将来月四回収集の実現をはかるものです。

ごみ収集処理のシステムを改善するねらいはあくまでも、手数料算定の適正化をはかり、収集処理能率をあげその回数を多くして、ごみのない明るい町五城目をめざしてのことですので、あたたかいご理解とご協力を重ねてお願いします。

ごみ処理の容器類  
◎ポリ袋は紙くすなど焼却出来る普通のごみを詰めるもので巾四十五センチ、長さ七十センチ、厚さ

ごみ処○手数料の適正化  
いままでごみ処理手数料の策定

窓 口 案 内  
◎三月定例会で課室設置条例一部が議決され、一日から土木課が建設課に、経済課が産業課となりま

# ごみ収集日

家から出るごみ収集日は次のとおりです。  
※ 釜修理のため(休み4月1日~4月6日)

町 名	4 月			5 月	回数
	1 回	2 回	3 回	1 回	
希望ヶ丘	15	25			収 集 回 数 増 検 討 中
希田	15	25			
今	10	20	30		
御蔵	10	20	30		
小川	9	18	28		
新	14	23			
番川	14	23			
古	14	23			
新	12	22			
新	12	22			
矢	9	18	28		
長	11	21			
仲	11	21			
米	11	21			
畑	8	16	24		
畑	8	16	24		
辰	7	17	27		
昭	7	17	27		
中	7	17	27		
館	7	17	27		
岩	7	17	27		

※ 収集車の巡回について、次の事項にご協力下さい。

- 1、 収集車が町内を巡回する前に各自ごみ容器を道路へ出しておくこと、また容器の近くに収集車の邪魔になるような物を置かないように
  - 2、 収集車が入って行けない小路に面している方は当日巡回道路まで容器を適当な場所へ持出しておいて下さい。
  - 3、 ごみ容器には名前をつけて下さい。
- ◎ ごみ処理手数料の納期限はおわかりましたが、納め忘れのかたはすぐ納めましょう。

### 《水道課からのお願い》

4月から水道の検針がはじまります。長い冬の間とざされていたメートル器の周囲を点検して、検針に支障のないようご協力下さい。

### 図 書 紹 介

- 中央公民館に次の図書が入りました。気がるにご利用ください。
- ▽みちのこ子供風土記
- ▽自然食 (渡辺喜恵子)
- ▽うそつき食品 (那司 篤孝)
- ▽橋のない川 ①②③④ (住井 すえ)
- ▽天と地 ①②③ (海音寺潮五郎)

◎ 選挙管理委員会の事務局は総務課内に、農業委員会の事務局は産業課内にもうけられ、事務にあたります。

# 渡辺彦兵衛氏を名譽町民に



渡辺彦兵衛氏

町では下町四八、渡辺彦兵衛氏(七九)をきこの名譽町民第一号として表彰した。

渡辺氏は大正十三年以降学務委員、産業委員などをつとめ、昭和四年四月二十五日から町会議員として町政振興に尽力し、七年町社会教育委員、十五年財務委員、十八年警防団長、十九年農業計画委員職として町農業の施策全般を造成二十年九月二十九日町長として後動乱の激しい中において、町づくりに尽力し、今日の五城目町の基盤を築いた。二十八年男鹿市、南秋田郡剣道連盟会長として武道の町として五城目町を広く宣伝した

## 人事異動

(四月一日付)

- 町長部局
  - 総務課
    - ▽課長補佐兼庶務係長(土木課補佐)石川富司▽庶務係(収入役室)川尻栄子▽秘書係(土木課)荒川陽子▽庶務係(保育所)金野恵子
  - 企画管理室
    - ▽室長(企画管理室長補佐)佐藤祐治▽室長補佐(振興係長)渡部雄一▽管理係長(教委総務係長)一関竹治▽管理主任(土木課)猿課田正一▽管理係(水道課)金野実
    - ▽種苗交換会事務局長(保健衛生)長補佐)阿部三郎▽事務局長(企
- 画管理室)大石定辰
  - 税務課
    - ▽税務係長(税務課)伊藤礼治
    - ▽税務係(総務課)小玉レノ▽同(保健衛生課)一関昭子▽同(住民課)佐藤誠
  - ▽補佐兼任住民係長(住民課長補佐)伊藤良一郎▽簿記係長(住民課)小野芳江▽住民係(土木課)石井和夫▽同(土木課)伊藤文雄▽同(教委)石井栄子▽養護老人ホムム森山荘院長(院長長補佐)石井正二▽副院長(経済課長補佐)武

ほか、子弟の育成にはげみ、氏は現在五段教士である。

このほか在郷軍人分会会長、五小保護者会長、秋田中央交通取締役のほか元祿創業ののれんをはこる渡辺彦兵衛商店として酒類、味噌、醤油など生産、県内有数のメーカー発酵工業株式会社を監査役もつとめている。

氏は大正二年秋田県師範学校を卒業後、教職に身を奉じて以来武道で鍛えられた強い信念と教育者としての人格形成が氏の政治、経済、防災などの事物措置に反映し町民の信望を高めたほか鋭い感覚と大きい度量で人に接し、人に差異をつけずよき心を砕く人でもあり、町政、町の基本となる農業と自身の酒類などを通して町に尽した功績は並ならぬものがある。

以上の功績により四十二年十一月十日第一回町功勞表彰を受けている。

名譽町民制度は町表彰条例に基づき、二十日の町議会で決めたもの。町の発展に大きな功績があった人を「名譽町民」として表彰する。

## 春の交通安全運動

一日から十五日まで  
昭和四十五年春の交通安全運動を推進する。

これは人命尊重の見地から交通事故防止の徹底、とくに子どもと老人の交通事故防止と酒飲み運転の追放を目標に、交通安全思想の周知徹底を図り、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにも道路交通環境の整備改善などを促進しようというもの。

町と五城目町交通安全対策協議会では五城目警察署、教育委員会交通安全協会五城目支部、町内校長会、中央公民館、町内社教団体田富太郎▽杉沢保育所(富津内保育所)広嶋キミ▽馬場目保育所(内川保育所)小浜恵美子▽内川保育所(五城目幼稚園)工藤佳▽富津内保育所(五城目幼稚園)小林秋子▽内川保育所(杉沢保育所)千葉典子

- 保健衛生課
  - 住民課長兼務金田喜三郎
  - ▽国民係長(国保主任)館岡克己
  - ▽衛生係長(衛生主任)小野博
  - ▽国保係(衛生課)渡辺昭子▽衛生係(住民課)小玉テツ
- 建築課
  - ▽主査(保健衛生課長)佐藤康治
  - ▽補佐(保健課庶務係長)鈴木清
  - ▽建設係長(住民課)千葉哲郎▽建

の協力を得て、交通安全啓発活動交通安全施設の整備など重点的にまた期間中の活動実施計画は次のとおり

一日街頭指導、黄色い羽根の配布、二日から十五日まで街頭指導広報車の巡回、六日は町内の運行主要事業所担当を町首脳部が訪問し運転者に安全運転を呼びかけることにしている。

青少年問題協議会  
今年度はスポーツを中心

青少年問題協議会では三月九日役場で四十四年度の事業報告、今年度の事業計画を審議したり。今年度はよい機会をつくり、このためスポーツ活動の振興を中心とする。この自主性を身につけ友情をつちかい社会連帯意識を育てようとする。また青少年指導者の養成、明るい家庭づくり、豊かな環境づくり

設備(企画管理室)北島幸男▽失設係兼建設係(秘書)加藤銀一▽作業員(管財課)宇佐美銀一郎

- 産業課
  - ▽振興係(農政係)千田光夫▽農政係(企画管理室)坂谷幸治▽同(同)館岡満
- 収入役室
  - 副収入役(水道課長)加藤勝太郎
  - (三月一日付)▽会計係(教委)坂谷慶子
- 管財課
  - ▽課長(議会事務局長)石井係一
  - ▽補佐(税務係長)渡辺礼吉▽財務係(税務課)猿田ケフ▽作業員(教委)猿田文一
  - ▽兼任伊藤信一郎(総務課)

を推進することを決めた。

## 民生委員婦人部会

### 国立愛育園を慰問

民生委員婦人部(部長松橋千代枝)と各地区婦人会の代表六人はこのほど本庄市の国立本荘重障身心障害児施設(愛育園)慰問、おむつ千枚を送ったあと、重障身心障害児のせわをするなど、施設から感謝された。

## 貯蓄運動推進協議会

### 近く発足

みえ、むり、むだをなくし家庭のくらしをよくしようと、町では近く貯蓄運動推進協議会をもうけようとする。これは月々の支出を計画的に行なうことをはじめいろいろな支出を節約し、そのお金をひとます、貯金にまわすことなど具体的に運動を展開しようとする組織されるもの

## 教育委員会

- ▽社会教育課長(企画管理室長)佐藤敏英▽学校教育課長補佐兼庶務係長(選管事務局長)石井浩三
- ▽庶務係(馬場目保育所)齊藤琴子
- ▽中央公民館社会教育係(学校栄養士)坂谷見▽五城目幼稚園教諭(事務局総務係)工藤操▽五中(馬川小)金子幸子
- ▽退職(五一中)細田准一四四年一月三十一日付▽同(五一中)栗山ミサ三月三十一日付
- ▽採用小玉真子四月一日付(学校給食栄養士)
- ▽議会事務局出向(管財課)千葉六郎

# 『文部省体育局スポーツ課』

## 町民のスポーツ活動調査

### 毎日のスポーツが健康生活に

町民の運動、スポーツ活動の現状を把握し、地域社会や住民生活の変化に対応した社会体育の推進および、住民の体力向上とスポーツ活動の日常化の促進をはかるための基礎資料を得るため、文部省体育局スポーツ課、町体育指導委員会が調査を実施していましたがこのほどまとまりました。

### 運動不足

▽運動不足感(%)

- ①強く感じる二二 ②いくらか感じる四二・八 ③感じない三
- 四・一 ④不明一・二

### 運動やスポーツ活動について

▽運動・スポーツの程度

▽加入状況

①たびたび一 ②ときどき一

- 九・七 ③ほとんどしなかった三八・四 ④しなかった二七・五 ⑤不明三・五

▽運動やスポーツを行なう理由

- ①からだを丈夫にする三六・八
- ②おもしろいから、たのしいから二一・七 ③休みとたのしみ
- 三三 ④その他五・七 ⑤不明二・八

▽運動やスポーツを行なつた動機

- ①自分から七七・四 ②人にすすめられて一六 ③その他二・八 ④不明三・八

### 運動やスポーツ団体

### 及びクラブ所属

## 矢場崎グラウンド建設

18

小野 一二

大正十年代になると地方(へも)近代の波がおしよせてくる。同時にスポーツが盛んになり、教育への関心もたかまった。ちょうどその頃、町は町勢のたてなおしに心をくだいていた。町長は軌道会社を設立した渡辺全之助のあとをついだ宮田礼蔵になっていった。宮田は新しい時代に対して鋭い目をもったすぐれた人物で「教育の振興」を町政の重点として、機会あるこ

とに町民に訴えた。スポーツは明治の後半から小学校体育として盛んになった。五城目小学校が明治三八年一七六〇㎡の雨天体操場をつくつたのもその一つであつた。大正に入つて社会人の体育が行なわれるようになった。これは青年団が結成されたのと大いに関係がある。大正三年(一九一四)九月に五城目、五年八月に下山内、その後一二年

①入っている一五・六 ②入っていない七九・五 ③不明四・九

▽参加した感想(①に答えた人)

- ①よかった八六・八 ②つまらなかつた三・〇 ③どちらともいえない七・八 ④不明二・四

▽加入団体の種類

- ①自発的グループ四二・六 ②地域体協クラブ三一・五 ③職場のクラブ二〇・四 ④不明五・一

▽土、日、休日

- ①家の周辺二〇 ②道路、空地一三・六 ③学校一二・一 ④学校外の公共施設一六・四 ⑤商業施設三・八 ⑥野外施設二・〇 ⑦その他二・一 ⑧不明一・一

▽地域スポーツ行事はあるか

- ①ある四八・三 ②ない四九・一 ③不明二・六

▽参加した種目(①に答えた人)

- ①運動会八六・二 ②競技会七・二 ③スポーツ教室、講習会

までの間に各地に青年団が組織され、社会体育の中心となった。スポーツ人口の増加によって、その質も向上して単に勝敗だけでなく記録が注目されるようになった。町民有志の間にグラウンド建設を望む声が出てきたのは当然であつた。最初に二男宮田御代蔵である。彼は大学に入つていた頃、あらゆるスポーツを研究したといえるほどの人だつた。彼は町に帰つて青年団員に主として陸上競技をコーチした。青年団は宮田のグラウンド建設案にたちまち賛成した。それだけ青年達のスポーツ熱はさかんで、競技の場所になやんでいた。その頃の青年団長は小学校長が

▽この一年間に体育指導員の推挙を受けたか

- ①ある一六・二 ②ない六九・四 ③知らない四・三 ④不明一〇・一



▽指導者

- ①ほしい五三・二 ②ほしくない三三・二 ③不明一三・六

▽どんな指導者がほしいか

- ①初歩的な技術の指導者四一・八 ②施設の世話をする人二三・四 ③グループの面影をみてくれる人八・七 ④試合の審判をしてくれる人八・七 ⑤その他一・六 ⑥不明二・二

とめる例になつていたので、青年団の建設運動は田代越夫校長の働きで同窓会も同調するようになった。五城目小は間もなく創立五十周年を迎えようとしていたが、その記念事業にしようという気持ちだつた。一小学校の記念事業としては空前絶後の壮大な計画で、わが町の町民性の一端がしのばれよう。

その時工事はかなり進んでいた。五月十八日には日本陸連と文部省の係官が実地踏査に来城した。六月六日にはほとんども完成したグラウンドで五小の運動会が行なわれている。正式の開場式は七月十八日である。県内初の陸上競技場こうして誕生した。

第一回神宮大会奥羽予選会が十月十七、十八日開かれ、以来矢場崎グラウンドは県スポーツのメッカとして多くの名選手を生んだ。十四年春、工藤市太郎の植えた五百本の桜は、今もらんまんの花を咲かせている。

長ら運動場設置が報告された。

▽この一年間に体育指導員の推挙を受けたか